タイトル○○○○○○○○

①どのような実践をしたのかが一目でわかるよう、実践内容を反映し40文字程度で表現する。

②できるだけサブタイトルはつけないこととし、第〇報という表現は避ける。

＊上記を確認したら、このテキストボックスは削除する。

サブタイトル○○○○○○○

発表者の氏名、所属施設名などの固有名称を記載しない。

＊上記を確認したら、このテキストボックスは削除する。

# Summary

どのような問題があったのか、何に困っていたのか、あるいは、なぜその実践をしたのか（目的）を記載する。また、その実践の何を報告するのかを記載する。過去の文献のまとめもあるとよい。

＊上記を確認したら、このテキストボックスは削除する。

１．実践（介入・取り組み）の背景

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＊５W１Hで、具体的に記載する。

①いつ（期間）、どこで行われた実践かを記載する。期間については、個人情報が特定されない範囲で可能な限り具体的に記載する。例えば、202X年9月～202X+1年3月のように記載する。

②倫理的配慮については実践報告倫理チェックリストを必ず参照する。特に、対象者や本人に代わる重要他者（家族など）への説明、または、オプトアウトについて明記する。研究倫理委員会などの承認があればその旨と承認番号を明記する（研究倫理委員会が設置された施設名は、アルファベット表記で記載する。採用後、抄録掲載時に正式名称を記載する）。

③利益相反関係の有無について明記する。

④元々あった問題点や課題、それがどのような状態になることをめざして、どのような実践を展開し解決を試みたのか、具体的な実践・介入の内容とその実践で明らかになった客観的事実を述べる。事例の場合には対象者の概要も記載する。

＊上記を確認したら、このテキストボックスは削除する。

２．実践（看護）の具体的な内容・方法

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

３．結果・評価・考察

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

①結果には、この実践で明らかになったことを客観的に記載する。

②また、期待した変化がみられたのか、あるいはみられなかったのか、または、どのような効果が得られたのか、または得られなかったのかなどを結果として記載する。どのような効果が得られたか、また得られなかったかを記載する。

③考察としては、②のような結果となった理由として考えられることは何か、および、今後への示唆として、効果を強化するためにできること、より発展させるためにどうすればよいか、実践や実践の効果を継続させるための取り組みなどについて、文献を活用して述べる。

＊上記を確認したら、このテキストボックスは削除する。

# 引用・参考文献

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

# Key Words

キーワードは、報告する内容の本質をとらえ、重点をおいた部分や特徴的な部分がよく表現された言葉のうち、一見して理解できる言葉を見つけて、1つ以上3つ以内を記載する。

＊上記を確認したら、このテキストボックスは削除する。

○○○○○○○○　○○○○○○○○　○○○○○○○○